



「福祉の仕事」出前講座

川南町立唐瀬原中学校

1年生 90名（3クラス）

日時：令和3年10月22日（金）

場所：川南町立唐瀬原中学校 1年生教室

講師：宮崎県言語聴覚士会 倉澤 美智子 氏（言語聴覚士）

デイサービス平和台の杜 中津 良太 氏（作業療法士）

相談サポートてらす 馬仁田 いろは 氏（精神保健福祉士）



じんざいくん

福祉学習に取り組んでいる1年生に、福祉の職場での多職種連携について学んでもらいました。生徒は3つの中から事前に選んでおいた2職種を聴く形式での開催でした。

倉澤先生は、病気からくる言語の症状を脳の仕組みから説明していただき、喉の画像の比較で発声・飲み込みについて解説をしながら、障害の改善と生活の向上のつながりについてお話をされました。中津先生は、ご自身の高校生時代の実習経験から作業療法士を目指したことや、日頃の利用者さんとの関わり、馬仁田先生は、心の健康について、病院や災害の現場、利用者さんの社会復帰の場面での支援方法を楽しく教えてくださいました。

初めて聞く職種ばかりだったようですが、講師の先生方の具体的な事例を交えたお話で、生徒さんたちも先生方も興味を持って講座に参加してくれているのがわかって、嬉しかったです。

